

武蔵野市エネルギー地産地消プロジェクトに伴うプロポーザルに関する質問回答書(第3回目)

番号	資料名	頁数	項目	質問事項	回答
1	プロポーザル実施要領	5	優先交渉権者決定から契約まで	③に業務毎に契約を締結するとあります。グループで応募する場合、5つの業務それぞれを分担する企業が単独で貴市と契約を締結するという解釈で間違いはないでしょうか？あるいは、5つの業務全てについて、グループ(JV)と貴市で契約締結することをお考えでしょうか？	ご理解の通りです。5つの業務(整備工事含む)それぞれを分担する企業が単独で市と相対契約いたします。
2	様式集	様式10	全体	あらかじめ記載されている「留意事項」と「評価の視点」は削除して構わないでしょうか。(執筆スペースを確保するため)	削除してスペース確保していただいて構いません。
3	様式集	参考資料③	覚書(案)	第6条2項の幹事企業の「窓口」業務とは具体的にどのような対応を想定しているのでしょうか。	記載の通り、覚書及び請負契約等の締結に係る市とグループ間における主導者の役割となる対応を行うことを想定しています。
4	様式集	参考資料③	覚書(案)	第13条の市の契約変更権については記載されていますが、事業者からも合理的な理由がある場合には、変更の申し出も可能な規定としていただけないでしょうか。	現状は、記載のとおりです。最終的な内容については、覚書締結前に市と協議の上、決定といたします。
5	様式集	参考資料③	覚書(案)	第13条2項の14日以内としているのは30日程度としていただけないでしょうか。また、暦日ではなく、営業日で設定いただけないでしょうか。	現状は、記載のとおりです。最終的な内容については、覚書締結前に市と協議の上、決定といたします。
6	様式集	参考資料③	覚書(案)	第14条の債務不履行責任について、損害賠償の範囲から間接損害や逸失利益については除外いただけないでしょうか。	現状は、記載のとおりです。最終的な内容については、覚書締結前に市と協議の上、決定といたします。
7	プロジェクト全体計画工程表(想定)	-	-	現在、市で計画されているスケジュールに沿いますと、6月議会の説明資料として事業者で準備可能なものは、概略設計内容と概算の見積金額となりますがよろしいでしょうか。	現状、不確定事項のため、回答できないことをご理解下さい。市と協議の上、調整、決定していくことになります。
8	仕様書4蓄電池システム整備工事仕様書	-	-	総合体育館、エコプラザ、第四中の外構の断面図(電気設備図面、衛生設備図面、及び建築図面)を開示いただけないでしょうか。埋設配管の有無、舗装の種類・厚みなどを確認し、工事計画に反映します。	CD-Rで配布した別添参考資料以外の図面等は開示いたしません。別添参考資料・仕様書等において、価格・技術提案図書(様式8~様式10)の作成を行って下さい。
9	仕様書4蓄電池システム整備工事仕様書	5	整備事業範囲	②既設受変電設備との系統接続工事において、新設する蓄電池システムと受変電設備との系統接続工事を行うために、既設受変電設備の改造が必要となりますので、既設受変電設備の製造メーカーをご教示ください。	市で所有管理している図書類では製造メーカーが限定できないため、必要であれば建設地視察の範囲内において確認して下さい。
10	仕様書4蓄電池システム整備工事仕様書	10	特記事項	(9)の「蓄電池からの放電電力は、系統側(クリーンセンター)に逆潮流させないように工夫し、送配電事業者(電力会社)との連系を可能とすること」との記載があります。今回蓄電池システムを導入する市立第四中学校においては、【別添参考資料⑤市立第四中学校 現況受変電設備概要図】によると太陽光発電設備の余剰電力買取制度を利用しているものと思われる。蓄電池システムを導入するに当たり、既存の太陽光発電設備は自家消費(蓄電池システムへの充電を含む)とし、充電は行わないという事でよろしいでしょうか。	ご理解のとおり、太陽光発電による余剰分のFITでの売電は行わず、自家消費を前提としたものを想定していますが、最終的な仕様は送配電事業者との系統連系などの各種協議により決定とします。
11	仕様書4蓄電池システム整備工事仕様書	10	特記事項	(9)の「蓄電池からの放電電力は、系統側(クリーンセンター)に逆潮流させないように工夫」と記載があります。【別添参考資料⑩総合エネルギーマネジメント全体構想図】を拝見すると、クリーンセンターからエコプラザ、総合体育館へは電力自営線が設けられているように見て取れます。これらの建物からの逆潮流は禁止という事でしょうか。それとも建物からの逆潮流ではなくて、東京電力PG様の電線系統への逆潮流が禁止という事でしょうか。	エコプラザ(仮称)、総合体育館から逆潮流させない工夫をしていただくことを想定しています。
12	仕様書4蓄電池システム整備工事仕様書	10	特記事項	【別添参考資料⑩総合エネルギーマネジメント全体構想図】を拝見すると、第四中学校のみ災害時に自営線より電力供給と記載されています。中学校のみ災害時は自営線から、平常時は東京電力PG様の電線系統からの電力供給という認識で問題ないですか。(つまり、他の建物は常に自営線から電力供給されるという認識でしょうか)	ご理解の通りです。